

北海道・中空知地域への
移住者が語る、

なかそらち

なかなかにいいところ。

北海道のほぼ中央部にある、10の市町からなる中空知。北海道1、2の都市である札幌や旭川へのアクセスも良く、近隣には有名な観光地である富良野へ抜ける国道にも面する好位置にあります。近年はこの土地に魅力を感じて移住し、自分の夢を実現している人たちも増えている。そこで彼らに、知られざる中空知の良さについて話を聞いてみた。

- 1.2023年に自宅隣に完成した「きまぐれパン工房」。日曜のみの営業でテイクアウト専門。
- 2.天然酵母と道産小麦・ライ麦で作る「いちじくとくるみのカンパーニュ」。カンパーニュは水の代わりにチーズ作りの際に出たホエイを使用し、石窯で焼いている。
- 3.チーズに合うパンや自家焙煎コーヒーは、地元の特産品として注目されている。



1

2



「まー」はグアテマラとコロンビアのブレンド。ネルドリップで拓也さんが一杯ずつ丁寧に淹れてくれる。

上砂川町

きまぐれ牧場／きまぐれパン工房

夫／パン工房経営

妻／チーズ工房経営

勝長 拓也さん

玲美さん夫妻

[移住歴]4年



山羊を育ててチーズを作る
夫婦の憧れの生活を
熱い思いでまちが後押し

- 4.ウォッシュチーズ「きまぐれまー」 「きまぐれあいら」 「きまぐれおさけ」はふるさと納税の返礼品としても人気。
- 5.牛の生乳で作るウォッシュチーズ。いずれは山羊の乳で作るのが玲美さんの目標。

上砂川町で自家製のハードパンとチーズ、自家焙煎の豆を販売する「きまぐれ牧場／きまぐれパン工房」。パンづくりとコーヒーは夫の拓也さん、チーズづくりは妻の玲美さんが担当する。製菓専門学校を卒業し22歳で起業した拓也さんは、飲食店経営を経て地域おこし協力隊として十勝清水へ。そこでチーズ作りをしている玲美さんと出会って結婚し、チーズ工房設立の夢を実現しようとして独立した。「札幌近郊で山羊が飼える土地環境があり、子どもも無料・子育て支援の充実などの条件で探していたところ、一番早く対応してくれた熱い思いがあると感じ

たのが上砂川町でした」。現在は週3回、地域おこし協力隊の地域プロジェクトマネージャーとして「まちの駅ふらっと」で起業サポートやアドバイザー役を担っている。同時に玲美さんが手がける牛ミルクで作るウォッシュチーズに合わせたコーヒー豆を自家焙煎し、2023年には工房を建ててチーズとコーヒーに合わせたカンパーニュづくりも始めた。「こちんまりとした町は住みやすく、何かやりたい時に周りがすぐに協力してくれそうです」と玲美さん。近い将来、山羊を飼ってチーズを作りたいという夫婦の夢の実現はすぐそこ。一歩ずつ確かに近づいている。



3

Interview

農業への情熱と
冷涼な気候が育てた
滝川産ぶどうワイン

日本最大級の菜の花畑が広がる滝川市の江部乙地域。この地区に2011年、移住した高橋孝輔さんが、先に移り住んでいた父と母と共に、滝川市で初となるヴィンヤードをオープンさせたのが2016年のことだった。2018年にはヨーロッパ原産の7品種を初収穫し、翌年「虹」をリリースした。「地域振興の一環として良質な葡萄酒を作ることが第一。それが美味しいワインになつてくれれば良い

と思っています。中空知は年々ヨーロッパ品種の葡萄が栽培しやすい気象条件になってきていることから、新規参入希望者も受け入れやすくなっています。生活面でも都市間が近く、特に不便は感じません」。2023年にはワイナリーが完成し、道内の飲食店に加え本州にも出荷が始まった。「品質は保ちつつ収量やアイテムを増やしていきたい、少しでも多くの方にワインを楽しんでもらえたら嬉しいですね」。



滝川市

滝川で初となるワイナリー
「えべおつWein」経営

高橋 孝輔氏

[移住歴]12年



- 1.7,500本の葡萄の木を2.5haの畑で栽培。再来年までに3~4ha 1万本に増える予定と話す孝輔さん。
- 2.江部乙丘陵地にぶどう栽培やワイナリー経営を目指す若者が入りやすい環境づくりに取り組んでいると語る孝輔さんの父、満さん。
- 3.7品種の葡萄で作るフレッシュでフルーティな味わいの「虹」、3品種で作る「ほのか」、重厚感のある赤ワイン「ピノ・ノワール」。これらのワインはフレンチオーク樽で発酵・熟成させることで樽香がやさしく溶け込む。



3

「シヨビングブラザAiAi」内にある「おむすび満」。一日平均200個は売れるというおむすびは、砂川産の特別栽培米「ゆめぴりか」を萬古焼の土鍋でふくらと炊き上げたご飯が主役。具は定番・日替わり・月替わりの計17種類が用意されている。店主の船田満さんは大阪出身。以前働いていた十勝で「ゆめぴりか」を知り、その美味しさを多くの人に届けたいとおむすび屋を志した。そこから

「ゆめぴりか」の産地を探して辿り着いた砂川では、協力隊として商店街振興をしつつ2020年に念願の店をオープン。今ではすっかり地元で愛される一軒になった。「地域の人はみんな優しく、残り何個とSNSで発信するとわざわざ来てくれてさつと買って帰る。さりげなく支えてもらっているなどいつも思います。これからも愛されるおむすびを作っていきたいですね」。

『ゆめぴりか』と
多彩な具を合わせた
冷めても旨いおむすび



1



2



3

- 1.「中空知は生活する上での不便さもなく、ちょうど良い住み心地が気に入っています」と満さんと妻の良子さん。
- 2.道産ブランドポーク「樽前満水豚」を使用した名物の「豚角煮」350円。「鮭たま」200円。手づくりのお惣菜も並ぶ。
- 3.1日平均200個、多い時は300個も売れるという。常連客のリクエストで仲間入りした具もあり。

砂川市

「おむすび満」経営

船田 満氏

[移住歴]4年



中空知の食文化

Food

日本遺産「炭鉄港」である炭鉱町の食文化



「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもの。登録されたことで地域のブランド化やアイデンティティの再構築を促す。

近代北海道を築く礎となった空知・室蘭・小樽を、石炭と鉄鋼・港湾・鉄道というテーマで結び、人と知識の新たな動きを作り出す取り組み「炭鉄港」が、文化庁選定の「日本遺産」に登録された。それを踏まえ、中空知の各エリアに根強く残る食文化にも注目が集まっている。多彩な農産物を使ったひと品や炭鉱時代の懐かしいグルメを、ぜひ現地で楽しんでほしい。



歌志内市
なんこ

東北・北陸から入植した開拓者により伝わったのが起源とされるひと品で、歌志内市の名物料理として受け継がれている。馬の腸をやわらかく煮込んで味噌で味付けした鍋は栄養価が高く、寒い季節にぴったり。程よい食感と染み込んだ味噌の味わいがクセになる。



赤平市
がんがん鍋

炭鉱産業が栄えていた昭和20年頃、炭鉱長屋の石炭ストーブで作られていたスタミナ料理。豚ホルモンや豆腐、野菜が入った味噌ベースの鍋で、ガンガン煮込んでガンガン食べて働くという意味で名付けられた。現在は赤平市内の6店舗で提供している。



芦別市
ガタタン(含多湯)

かつて芦別にあった人気中華料理店「幸楽」が考案したメニュー。塩味ベースのスープに、豚肉やイカ、野菜などたくさんの具を入れ、とろみをつけた一品で、炭鉱の活況にのって芦別の名物料理に。炭鉱夫たちの栄養補給にもひと役買っていた。

中空知の歴史グルメ

新十津川町
とりめん、めはりずし



奈良県十津川村からの入植者がこの地に伝えたのは、奈良県の三輪そうめんに鶏肉の卵とじをのせたやさしい味わいの「とりめん」。おにぎりに刻んだ高菜や鰹節をまぶして高菜の葉で包んだ香り高い「めはりずし」もあり、二つの町村の歴史を感じられる。

新十津川物産館 レストランくじら
 国樺戸郡新十津川町中央5-1 新十津川物産館2F
 ☎0125-76-3141 開11:00~14:30
 毎月・火曜、年末年始 休あり(無料・20台)
 ①https://bussankan.shintotsukawa.net/restaurant/

滝川市
ジンギスカン



昭和初期に誕生したジンギスカンは、タレに肉を漬け込むタイプと焼いた後にタレを付ける2種類あり。どちらも美味しいが、味付けジンギスカン発祥の地である滝川市はもちろん味付け派!

松尾ジンギスカン 滝川本店
 国滝川市明神町3-5-12 ☎0125-22-2989
 (有)小林精肉店
 国滝川市江部乙町西11-13-34 ☎0125-74-7865
 花尻ジンギスカン (すすきの6条店・狸COMICHI店)
 ☎011-784-9293
 (株)アイマトン
 国滝川市流通団地1-4-25 ☎0125-24-1105

中空知の大地の恵み



道内屈指の米どころで、雨竜町の「うりゅう米」はブランド米として知られている。ほかにも「ゆめぴりか」や「ななつぼし」など、道産米のクオリティの高さに定評がある。

恵まれた土壌と気候風土から 確かな味わいの農畜産物が誕生

石狩平野の北部に位置する中空知エリアは、夏は昼夜の温度差が大きく、冬は道内有数の豪雪地域としても知られている。石狩川と空知川が流れる肥沃な土壌と気候が農作物の栽培に適しており、米づくりやさまざまな野菜、メロン栽培などが盛んに行われ、いずれも道内外で高い評価を得ている。

この地はかつて、炭鉱産業が盛んに行われていたことから、炭鉱夫たちの栄養やパワー補給のために、地元食材を活かしたさまざまな料理が生まれてきた。今ではすっかりおなじみとなった漬け込みジンギスカンが誕生したのもこの地域とされており、肉の旨味を引き出した味わいが支持され、道内各地へと広まっていた。ほかにも、エゾシカ肉や合鴨などのジビエ、ブランド豚肉である「上原ポーク」も特産品として注目を集めている。

料理に合わせるお酒づくりに力を入れており、地元の酒米を使った日本酒や、伝統的な醸造方法で作られたクラフトビールは道内外で知られている。さらに、冷涼な気候風土を利用してワインの栽培・醸造を始めた中空知エリア初のワイナリー「えべおつWein(ワイン)」も話題になっている。2019年には「虹」の名前でワインを初リリースし、新たな食文化の広がりが期待されている。



滝川市
あいがも



砂川市
上原ポーク



雨竜町
暑寒メロン

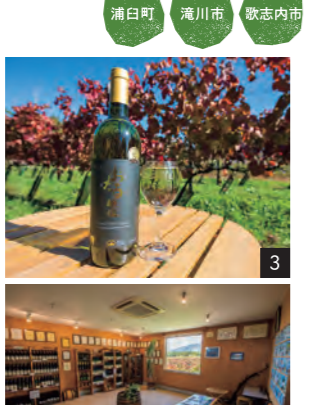


浦白町
鹿肉

1. 砂川農場で育った「上原ポーク」は、濃厚な脂身と赤身が特徴。さっぱりとした口当たりが美味しいと評判。
2. 滝川の豊かな自然で育てられた合鴨は、やわらかな肉質で臭みもなく旨味たっぷり。市内のスーパーや道の駅で購入できる。
3. 雨竜町を産地とする「暑寒メロン」は糖度が高い青色果肉で、芳醇な香りとたっぷりの果汁が魅力。
4. 浦白町や近隣市町村で捕獲されたエゾシカの肉を工場加工。スーパーや小売店で販売している。



浦白町 滝川市 歌志内市
ワイン



3. 北海道を代表するワイナリー「北海道ワイン」の自社農場。鶴沼ワイナリー
 国樺戸郡浦白町於札内428-17 ☎0125-68-2646
 ①http://www.hokkaidowine.com/contents/tsurunuma/

中空知の美味しい一杯



新十津川町 ほか
地酒



奈井江町 浦白町
トマトジュース

1. 中空知唯一の酒蔵「金滴酒造(新十津川町)」では、酒米や道産原料にこだわった日本酒を醸造・販売している。
 2. 滝川市では3種のクラフトビールや特産品のりんごを使ったフルーツビールもあり。

土作りにもこだわる中空知の大地から生み出されるトマトジュースは、糖度が高く全国からも人気を集めている。



砂川市
「すながわスイーツロード」

国道12号線沿いを中心に数多くの菓子店やカフェが点在する「すながわスイーツロード」。空知が炭鉱で栄えていた時代から労働者の疲れを癒してきた創業100年以上の老舗店や、全国的にも知名度の高いメーカーの個性的な銘菓を求めて、多くのゲストが訪れる。

{ なかぞらちMAP }



北海道・中空知を楽しむマガジン「なかなか」



中空知を訪ねる準備はできましたか？ さあ、新しい出会いを探しに行きましょう！

中空知には、ほかにはない感動体験ができる施設や、知る人ぞ知る絶景スポットが広がっている。新しい楽しみを探しに出かけよう。



- 1 奈井江の街並みや樺戸連山を望む桜の名所。
にわ山森林自然公園
筐空知郡奈井江町東奈井江59-7
☎0125-65-2118
- 2 一年中家族でアウトドアが満喫できるスポット。
エルム高原リゾート
家族旅行村・オートキャンプ場
筐赤平市幌岡町375-1
☎0125-32-6160 (家族旅行村)
- 3 天然温泉と充実した設備のコテージでリゾート気分を楽しむ。
滝川ふれ愛の里
筐滝川市西滝川76-1
☎0125-26-2000
- 4 初心者から上級者まで楽しめる。冬季のサーキットにも注目。
雨竜サーキット
筐雨竜郡雨竜町字恵岱別208
☎0125-78-3839
- 5 テニスコートやボート、遊具がある公園。近くには温泉も。
鶴沼公園キャンプ場
筐樺戸郡浦臼町字キナウスナイ
188-306 ☎0125-67-3109
- 6 2023年にリニューアルし、噴水広場やネット遊具、BBQ広場が仲間入り。
ふるさと公園
筐樺戸郡新十津川町総進188
☎0125-76-2134
(新十津川町観光協会)
- 7 地元中空知の野菜や加工品が並ぶ、生産者の顔が見える市場。
空知の産直 そらいちマーケット
筐砂川市北光336-7 砂川ハイウェイオアシス館内 ☎0125-74-5783
- 8 専門スタッフによる「スターウォッチング」が毎日開催される。
おふるcafé星遊館
芦別温泉スターライトホテル
筐芦別市旭町油谷1
☎0124-23-1155
- 9 上砂川岳山麓にある、美しい自然に包まれた温泉施設。
上砂川岳温泉バンケの湯
筐上川郡上砂川町字上砂川165-106
☎0125-62-2526
- 10 毎分650ℓ湧出している天然温泉。サウナや壺湯もあり。
うたしないチロルの湯
筐歌志内市字中村78-3
☎0125-42-5588

中空知の自然の中で、リゾート体験ができる評判の「滝川ふれ愛の里」。美肌の湯と呼ばれる温泉施設やレストランのほか、キャンプサイト、コテージ、グランピングエリアといったアウトドア体験も充実。ほかにも隣接する雨竜町にあるサーキットでのレーシング挑戦、浦臼町・鶴沼公園キャンプ場や赤平市のエルム高原リゾート、新十津川町のふるさと公園も思いきり遊べると好評だ。

豊かな自然を楽しむなら奈井江町東部にあるにわ山森林自然公園がおすすめ。春には1800本の桜が咲き誇り、山全体をピンク色に染める。遊んだ後は砂川市のそらいちマーケットで買い物を楽しんだり、上砂川町のバンケの湯や滝川ふれ愛の里、歌志内市のチロルの湯で温泉に浸かってゆったり体を癒して。夜は「星空の街」に認定された芦別市で満天の星を眺めるのもいい。



← もっと詳しい観光情報は